

踏み跡 <My Mountains>

房総	鹿野山と鹿野山林道	No.274
----	-----------	--------

明治14年に陸軍が東京湾で最初の三角測量を行ったという歴史のひとつに登場する由緒ある一等三角点が鹿野山にある。山頂のみならず平地にも存在する三角点を探し求めての歩きを続けてきたので、この山の三角点にはかなりの興味を抱いていた。北総の平地の三角点探しもだいぶ進んできたので、この由緒ある三角点を一度見ておこうと思い始めた。しかしながら、この山は山頂にXXX牧場などがあったり、あまりにもポピュラー過ぎるので、静かな山歩きをするのなら行楽シーズンを外した方が良からうとの判断から2月を選んだ。



平成9年2月2日

天気は晴。10時に自宅を出発。新しい車（ホンダCRV）の「高速道路走行テスト」という名目で、京葉道路・館山自動車道へ。木更津南ICで下りて神野寺駐車場に入り、車をデポ。

まずは神野寺に参拝してから歩きを開始。車が走る広い道をのんびり歩く。

鹿野山の山頂は複雑だ。ゴルフ場がある東側のピークは海拔379m、三角点はない。西側のピークには測地観測所があり、一等三角点があるが高さは海拔352.4m。この三角点のやや北東（見えるところ）に海拔350.6mの測量基準点がある。

まずは西へ向かい測地観測所がある三角点を目指す。一等三角点・測量基準点、枯れた芝生と青い空、その向こうに浦賀水道と三浦半島。

国民宿舎前を通り抜けて、マザー牧場の手前を南に下り鹿野山林道へ。鹿野山の南面を舐めるように巻く林道を歩き、鹿野山トンネルの手前から尾根に登り、ゴルフ場に向かって北上。九十九谷など房総の山らしい

眺めが堪能できる林道歩きだった。神野寺に戻って車で国民宿舎に移動、顔を洗って家路に着いたのは15時半。

17時20分には家に着いた。往復135Km、房総の山は近くていい。

以上

